

特別整理休館日（蔵書点検）

青垣 6月10日（火）～15日（日）
 柏原 6月17日（火）～20日（金）
 山南 6月24日（火）～27日（金）

BOOKS
 みんなで図書館に出かけよう



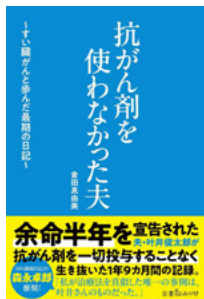
問 中央図書館 ☎ 82 - 7100

おすすめ図書

『抗がん剤を使わなかった夫』

倉田 真由美／著
 古書みつけ（2025.2）

がんの王様とされるすい臓がんにかかりながら、抗がん剤治療を受けなかった夫は、どのように生きたのか。確固たる意志を貫いた夫の生き様を、妻である倉田真由美が綴った640日間の記録



『100首の意味がパッとわかる百人一首スタートブック』

天野 慶／著 大高 郁子／絵
 幻冬舎（2024.11）

やさしい百人一首のガイドブック。和歌の意味をひとことで表現しているので、歌の意味がパッとわかる。「部立て」「決まり字」などの、歌に関するデータも収録

読書会

おすすめの本を持ち寄り、その本の魅力を語り合います。

時 6月14日（土）14時～

所 中央図書館視聴覚室

対 小学4年生以上

スマホで読める＊電子図書館

電子図書館には次のような機能を持つ資料があり、とても便利です。

○しおり、メモをつける ○文字の大きさを変える ○音声で読み上げる
 ○自動でページをめくる ○背景の色を反転する
 ※端末によっては利用できない機能もあります。

電子図書館
 はこちら→



ベストリーダー情報は図書館システムで

一般書・児童書・雑誌などジャンル別によく読まれているタイトルをご確認いただけます。ぜひご活用ください。



こどもの権利ってなんだろう？ ～丹波市こどもの権利に関する条例ができました～



市では、すべてのこどもたちが健やかに自分らしく成長し、身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態で生活を送ることができる社会を実現するために、「丹波市こどもの権利に関する条例」を制定しました。

子どもの権利って？

すべてのこどもは生まれながらにして自由であり、いかなる差別も受けることなく、一人の人間として尊重され、人間らしく生きる権利を持っています。世界中すべてのこどもたちがもつ人権（権利）を定めた、「子どもの権利条約」（児童の権利に関する条約）では、こどもは「弱くておとなから守られる存在」

という考え方から、こどもも「ひとりの人間として人権（権利）をもっている」、つまり、「権利の主体」として尊重されるべきだと定められています。「子どもの権利条約」には4つの原則（「差別のないこと」「子どもにとって最もよいこと」「命を守られ成長できること」「子どもの意見の尊重」）があり、いろいろなこどもの権利を考える時の基本となります。

私たち大人にできること

私たち大人はこどもの権利をしっかりと理解し、尊重することが大切です。こどもの声に耳を傾け、安心して意見を言える環境をつくりましょう。

問 こども福祉課（ミルネ内） ☎ 88 - 5750

子育てNAVI

子育て学習センター

[共通事項] 各子育て学習センターに申し込みください。子育てに関する相談も受け付けています。

♪ 柏原 ☎ 72-4747

歯の話 de 歯磨き教室

6月12日(木) 10時～11時30分

♪ 氷上 ☎ 82-8689

歯っぴー教室

6月5日(木) 10時～11時30分

にっこりパママ広場

6月26日(木) 10時～11時30分

♪ 青垣 ☎ 87-1919

親子で Let's ボクササイズ

6月19日(木) 10時～11時30分

ほっと子育て相談

6月26日(木) 10時～11時30分

♪ 春日 ☎ 74-3040

子育て相談「おおきくなったかな」

6月18日(水) 10時～11時30分

♪ 山南 ☎ 77-3160

子育てほっとサロン(歯の相談)

6月12日(木) 10時～11時30分

♪ 市島 ☎ 85-3030(代)

ほっこり相談日

6月20日(金) 10時～16時

♪ 子育て学習センター合同講座
ベビーマッサージ教室

6月4日(水) 10時30分～11時30分

市島子育て学習センター

なかよしコラボ～親子体操～

6月10日(火) 2歳児

6月24日(火) 1歳児

7月 8日(火) 0歳児

10時～11時30分

健康センターミルネ2階会議室 1・2



子育てに関する相談にもお越しく下さい。



児童館

♪ こうがやま児童館 ☎ 82-8620

「レッツエクササイズ」

～鍛えよう脳と体と体幹を～

6月21日(土) 9時30分～10時45分

氷上住民センター

和ごころ講座～森に親しみ木と遊ぼう～

7月26日(土) 9時30分～11時30分

丹波年輪の里

☎ 6月11日(水)～7月1日(火)

おはなし会 (各図書館)

[対象] 幼=幼児 小低=小学校低学年
小=小学生

中央 ☎ 82-7100

6月14日(土) 10時30分 幼

6月21日(土) 10時30分 幼～小低

6月28日(土) 10時30分 幼

柏原 ☎ 72-0313

6月21日(土) 10時30分 幼～小低

柏原住民センター会議室B

青垣 ☎ 87-1111

6月21日(土) 10時30分 幼～小低

春日 ☎ 74-1611

6月21日(土) 10時30分 幼～小低

春日住民センター視聴覚室

山南 ☎ 77-0336

6月13日(金) 10時30分 幼

山南住民センターちーたんルーム

6月28日(土) 10時30分 幼～小低

山南住民センター和室

市島 ☎ 85-2733

6月21日(土) 10時30分 幼～小

6月28日(土) 10時30分 幼～小低

おはなし会
ID 10396



子育て PLUS1 エッセンス★

☎ こども福祉課(ミルネ内) ☎ 88-5750

Q 教えて、パパ育児

パパ初心者で、できることを必死でがんばっているつもりです。ママの方が大変だと思うのですが、正直、体がきついです。けど、「休みたい」とは言えません。このままでは夫婦の関係もぎくしゃくするのではと不安になります。

こんなことって変ですか？



少しでも困ったことがあれば、こども家庭センター「おひさま」妊娠・出産・子どもの健康 ☎ 88-5750 または家庭児童相談室・ヤングケアラー相談窓口 ☎ 88-5271 まで相談ください。

A 産後は、パパもメンタル不調を起こしやすいことがわかってきました。親になった重責で、はりきってサポートしようとする反面、うまくいかなくて自信をなくしたり、だれにも相談できず孤独を感じたりすることが原因です。いつも通りの仕事量で、家事・育児の負担、さらには寝不足があると、気づかないうちに体も心も疲れてしまいますね。

対応としては、パパ育児制度を活用すること(取得できなくても早めに帰れるようなサポートを得ること)や、少しずつ育児スキルをマスターしようとする姿勢、“いいとこどり”ではなく、ママの大変さを分かち合える体験がママとの距離感を縮めるコツです。また、お互いが最も身近なサポーター、よき理解者となるよう、赤ちゃんの日々の反応を共有し信頼関係を深めましょう。

